

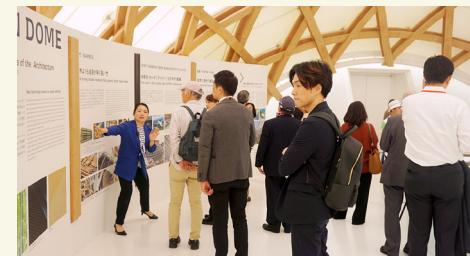
大阪・関西万博視察会 万博と関西の 魅力知る機会に



4月24日、大阪・関西万博2025の視察会を開催した。

本視察会は、2024年度観光戦略委員会委員長であり、アソビュ代表執行役員CEOを務める山野智久幹事を発起人として、会員およびその配偶者合わせて約60人が参加した。万博視察後には、今後の観光振興を見据えた取り組みの一環としてナイトエコノミーツアーを実施した。

(所属・役職は実施時)



大阪市此花区夢洲に位置する大阪・関西万博2025会場を訪れ、シグネチャーパビリオン「null²」、未来の都市パビリオン、大屋根リングなどの視察を行った。

各パビリオンでは、持続可能性や未来技術をテーマとした多様な展示や演出が展開されており、参加者は万博が有する社会的・文化的意義を実感する機会となった。また、視察の終盤には新浪剛史代表幹事がメディア取材に応じ、現地での所感や、万博の魅力を広く発信していく重要性について言及した。

視察後は、リバーカルーズを経て大阪城西の丸庭園内の大阪迎賓館へ移動し、歴史的建造物の趣を感じさせる会場にて夕食懇談会を開催した。その後はさらに希望者を対象に「ナイトタイムエコノミーツアー」と題したプログラムを実施した。近年大阪で顕著に増

加しているインバウンド観光客のリアルなニーズを体感するため、なんば、新世界、裏天満の各エリアに分かれて、はしご酒、街歩き、エンターテインメント体験などを通じて、大阪のナイトカルチャーを体感した。

本視察会は万博の現場を肌で感じるとともに、関西地域の観光資源の再発見とナイトタイムエコノミーの可能性を実地で学ぶ場として、極めて意義深いものとなった。

経済同友会としても、今後の万博成功に向けた協力と、地域観光のさらなる活性化に取り組んでいく所存である。



メディアの取材を受ける新浪代表幹事



PASONA NATUREVERSE



シグネチャーパビリオンnull²



リバーカルーズ船内



夕食懇談会

参加者

■代表幹事

新浪 剛史 サントリーホールディングス 取締役会長

■副代表幹事

峰岸 真澄	リクルートホールディングス 取締役会長 兼 取締役会議長
高島 宏平	オイシックス・ラ・大地 取締役社長
伊達美和子	森トラスト 取締役社長
玉塚 元一	ロッテホールディングス 取締役社長CEO
寺田 航平	寺田倉庫 取締役社長
日色 保	日本マクドナルド 顧問
三毛 兼承	三菱UFJフィナンシャル・グループ 取締役 執行役会長
辻 庸介	マネーフォワード 取締役社長 グループCEO